

## 第4回理事会 議事録

一般社団法人 尾道青年会議所  
2022年度 第4回 理事会議事録

日時：2022年 4月 6日（水）19：00～

場所：尾道国際ホテル

（出席者）

今岡正英・島田元太、高升純・吉田雄太・歌一行・高橋建太・加藤雅崇・村上康・村橋聡・大池慎三・平岡良之・内海洋平・村上直弘・加藤雄大・半田祐喜・小西琢真・沼尾一・島田昌広・大西貴明・中島裕一郎・安保大輔

（欠席者）

安楽城大作・高垣悟

（遅刻）なし

（早退）なし

1. 開会：（大西貴明）
2. 点鐘
3. JCI クリード唱和（島田昌広）
4. JCI ミッション並びに JCI ビジョン唱和（大池慎三）
5. JCI 宣言文朗読並びに綱領唱和（半田祐喜）
6. 出席者の確認：（中島裕一郎）
7. 配布資料の確認：（大西貴明）
8. 議事録署名人並びに議事録作成者の氏名：（今岡正英）
9. 議題の確認：（大西貴明）
10. 理事長挨拶：（今岡正英）

皆さんこんばんは。本日も第4回理事会にお集まりいただきましてありがとうございます。

前回の理事会の際にブロックの会員会議所会議にてアカデミー事業の協議上程があったことを報告しましたが、本日は LOM 内での協議上程となります。ブロックの方ではブロック側の視点での意見質問等ありましたが、今回は LOM 内ということで主催者側の目線で議論していただければと思います。先日アカデミーの講師として予定しております東京青年会議所所属の小川様に尾道にお越しいただきました。その時は歌副理事長を始めとするまちの未来創造委員会の皆様にご対応いただきました。その席に私も少し同席させていただいたのですが、この方というのが大学時代にご自身で会社を立ち上げられた方で、その後 JC に入られています。非常にバイタリティのある方で青年会議所に対しても熱心で精通し

## 第4回理事会 議事録

ている方です。過去の経験をお聞きしますと SDG s の政策委員会の委員長も努められたということで今回のアカデミーの講師としても適した最適な方なのではないかなと思います。本日は2案協議上程がございいますが、講師の部分も含めて皆様に議論していただければと思います。

他 LOM との交流がひかえているというのもありまして、今日は青年会議所、特に直近で感じる尾道の JC としての強みと弱みという部分で私を感じる部分をお話しようと思います。まず弱みの部分ですが、いつも言っているクリード、ミッション、ビジョンのところもあるのですが、全体的に感じるのが、青年会議所の組織、仕組みといったところに対する意識、知識が他と比べると弱いのではないかと感じています。特に理事のメンバーというのは後輩に教えていく立場でもあるので、理事となったことをきっかけと捉えていただいても構いませんが、尾道の特有のルールであったり、青年会議所全体での仕組み・ルールという部分も含めて、定款、運営規定の部分も見て頂いて、大事なところは覚えていただければと思います。

強みの部分ですが、これはみんなが同じ方向を向いて団結したとき、というのは圧倒されるぐらいの力が出せると感じています。私が所属して11年ですが、その間様々な事業をやってきましたが当時の人数よりも大きな力を発揮して、大きな事業をやっていると感じます。これは他 LOM に対して誇れる部分だと思いますので、他 LOM との交流があった際にはいろいろな話しがあると思いますが、そういう際にはこういったところが強みなんだと思って話をしてもらえればと思います。その強みというのはこれまでの青年会議所の先輩が築き上げてきた歴史であったり、会社同士のつながりが強いというところであったり、OB 同士も他の団体も通して繋がりが強かったりとそういったところが受け継がれてきてこういった文化ができているのかなとも感じます。是非今後そういった強みを活かして事業を作り上げていっていただきたいなと思います。アカデミーの際には来ていただいた方に尾道は流石だな、力があるなと思ってもらいたいですし、事業内容もそうですがおもてなしであったりそういったところも手本となるような事業にしていきたいなと思います。今回のアカデミーはまちの未来創造委員会の皆さまが企画はしてくれていますが当日は全体で行う事業ですのでぜひ皆さん協力して団結力を見せていただきたいなと思います。以上で理事長挨拶となります。本日も最後までよろしく願いいたします。

### 1 1. 直前理事長挨拶：(安楽城大作)

欠席のため割愛。

### 1 2. 理事長報告：(今岡正英)

資料にて確認。

### 1 3. 委員会報告：

## 第4回理事会 議事録

### 【65周年特別室】(吉田雄太)

#### 「65周年実行特別委員会」(加藤雅崇)

- ・委員会報告は記載の通り。
- ・来月に迫った式典と本事業について話しています。
- ・本日は審議上程が1件ございます。

#### 「総務広報委員会」(村橋聡)

- ・委員会報告は記載の通り。
- ・只今アジェンダ研修と7月例会に向けての準備を行っています。次回委員会は15日を予定しています。

### 【地域創造室】(歌一行)

#### 「共創まちづくり委員会」(平岡良之)

- ・委員会報告は記載の通り。
- ・審議上程が1件ございます。

#### 「まちの未来創造委員会」(村上直弘)

- ・委員会報告は記載の件と別で3月17日にZOOMにてブロックアカデミーの講師との打ち合わせを行っています。
- ・本日協議事項が2件ございます。

### 【人財育成室】(高橋建太)

#### 「青少年育成委員会」(半田祐喜)

- ・委員会報告は記載の通り。
- ・4月17日に家族会が迫ってきました。理事の皆様多くのご出席ありがとうございます。毎日のように委員会を行って準備をしておりますので本番もしっかり成功できるように頑張ります。

#### 「会員拡大委員会」(沼尾一)

- ・委員会報告は記載がございませんがポスター貼りや異業種交流会の打ち合わせで尾道WHARFさんを訪問したり副理事長と共に松永方面に対して異業種交流異界の案内などをしに回っております。
- ・本日は審議上程が1件ございます。

### 14. 審議事項：(今岡正英)

第1号議案 2月例会 事業報告(案) 決算(案)に関する件  
(平岡良之)

#### 【資料説明】

## 第4回理事会 議事録

(今岡正英)

こちらに関しましてご意見・ご質問のある方は挙手にてお願いいたします。

(加藤雅崇)

委員長所見の中に残念なことに時間が経つにつれ、その想いや歴史は風化されていくと考えられ、とありますが、風化することを防ぐためにはどのようなことができると考えられているのでしょうか？

(平岡良之)

青年会議所に入って祭りの委員会に所属するだけでは歴史や思いを引き継いでいくことは難しいと感じています。定期的にこういった事業を行っていくことで知らない後輩たちにも歴史を引き継いでいけると考えます。

(小西琢真)

今回先輩方とインタビューのビデオを撮られましたがその先輩方とのお話の中で特にメンバーの皆さんに周知したい、知っていてほしいというお話があれば教えてください。

(平岡良之)

今回動画にしている部分はすべてメンバーに周知してもらいたいお話となります。時間の制約もあり削ることも考えましたがどれも重要であると感じたため内容を削ることができませんでした。どれがどうということではなくすべてを受け取ってもらえればと思います。

※全会一致で審議可決

第 2号議案 4月例会 事業計画(案) 予算(案)に関する件

(沼尾一)

**【資料説明】**

(今岡正英)

こちらの議案に関しましてご意見・ご質問のある方は挙手にてお願いいたします。

(村橋聡)

レイアウトにカメラの位置の記載がないようですが欠席時の配信というのはどのように行われる予定でしょうか。

(沼尾一)

## 第4回理事会 議事録

通常総務広報委員会が撮影しているビデオを活用したいと考えております。そちらを編集して配信する予定です。

(村橋聡)

総務が撮影しているものは引き気味の物となるので4月は少し寄せで撮影することにします。

(加藤雄大)

レイアウトに関してですが、我々も3月例会でやってみてわかったのですが円卓のパーティーがグループワークがしにくい作りになっているので何かしらの工夫をした方がいいかもしれません。これは意見です。

※全会一致で審議可決

第 3号議案 創立65周年記念式典の企画・運営 事業計画(案) 予算(案)  
に関する件

(村上康)

【資料説明】

前回協議の際にご質問いただいたベッチャー太鼓の謝礼に関してですが今後呼び出す際に人数が少ないからと言って2万円で受けていただけるかと言われるとそれは難しそうであると考えております。

キャンセルの費用に関して、料理がキャンセルとなった場合会場費用が変わるのではないかと言うご指摘をいただきましたが国際ホテルさんに確認したところ料理のキャンセルをしても会場費用に変更はないとのことでした。

資料3-14に懇親会の司会をお願いするFMおのみちパーソナリティーのてんこさんのプロフィールを追加しております。

(今岡正英)

こちらの議案に関しましてご意見・ご質問のある方は挙手にてお願いいたします。

(今岡正英)

無いようですので採決に移ります。賛成の方は挙手にてお願いいたします。

※全会一致で審議可決

第 4号議案 その他

削除

15. 協議事項：(今岡正英)

第1号議案 ブロックアカデミーの企画(事前説明会)・運営 事業計画(案)  
について

第2号議案 ブロックアカデミーの企画・運営 事業計画(案)について  
(村上直弘)

【資料説明】

(歌一行)

補足させていただきます。ブロックアカデミー事業として11年振りに主幹をさせていただきます。ブロックの事業となりますので本日は皆様から頂いた意見が全て反映できるとは限りませんのでご了承いただければと思います。また協議の内容につきましては村上委員長を始め昨年10月段階から一生懸命練ったものを挙げさせていただき、概ねブロック会員会議所会議でも好評を頂いております。添付資料に付きましてもたくさんついておりますが、こちらにつきましては次回、また尾道でブロックアカデミーを主幹する際にしっかりとLOM内で事業の内容が見れるように必要なものは全て添付させていただいております。また合同委員会での説明会での協議に付きましても本来であれば合同委員会1回の説明で皆様にお願ひするところではありますが、内容も内容で非常にボリュームもありますので5月の審議可決以降から順次委員会廻りをさせていただき詳細な説明をさせて頂く、また5月合同委員会で再度ご説明させていただくという2回のお時間をいただければと思います。久々の全体事業となりますのでぜひとも、またブロックアカデミーの対象者が16名という形で設営に回れないという形になりますので多くの方のご出席を賜われればと思います。何卒よろしくお願ひいたします。

(今岡正英)

両議案に関しましてご意見・ご質問のある方は挙手にてお願ひいたします。

(村上康)

合同委員会での説明時間は15分とのことでしたが委員会廻りの際の説明時間はどの程度必要でしょうか。

(村上直弘)

担当していただく内容にもよりますがだいたい20分～30分程度を想定しています。

(加藤雅崇)

## 第4回理事会 議事録

フィールドラーニングが他 LOM と交流できる機会かと思いますが、戻ってくる時間のペナルティの設定が少々重いのではないかと感じます。

(村上直弘)

仰る通り少々重いように感じます。ブロックの委員長と協議しながら決めていこうと思います。

(加藤雅崇)

また、向島にも2箇所ポイントがありますが渡る時間を考慮すると少々難しいのではと思うのですがいかがでしょうか。

(村上直弘)

向島のチェックポイントは1箇所です。移動手段は自家用車は除きますが基本自由なので時間の問題はないと考えます。

(加藤雅崇)

回るチームが海と山に分かれていますけどどのように分けるのでしょうか？

(村上直弘)

フィールドラーニング開始前にブリーフィングを行いますのでその際に決めて頂く予定です。

(加藤雅崇)

すべてのチームに尾道のメンバーが入るのでしょうか？それとも他 LOM のメンバーだけのチームというのもあり得るのでしょうか？

(村上直弘)

組み合わせによっては他 LOM のみのチームもありえます。その場合にもフィールドラーニング用の地図は配布しますのでそれを見ながら回っていただければと思っています。

(沼尾一)

資料 4-31、32 の案内文に関しまして、参加可能な時間帯の選択が A を選ぶのと B、C を両方選ぶのが同じことになってしまうので例えば午前のみ参加、午後のみ参加、全日程参加などの分け方にした方がわかりやすいのではないのでしょうか。

(村上直弘)

## 第4回理事会 議事録

そのように修正しようと思います。

(加藤雅崇)

トレードオフカードに尾道の事案が使われており非常に良いと思います。これはどのように作成したのでしょうか。

(村上直弘)

尾道の問題に関して考え、調査し自分たちで話し合いながら作成しました。ブラッシュアップも講師の小川先生と話し合いをしながら進めております。また変更もありますので審議の際までに最終的なものを作成していこうと思います。

(加藤雅崇)

フィールドラーニングで雨が降った場合はどのようにする予定でしょうか。もし予定通りされるのであれば全員の傘は用意はできないと思いますので雨具持参の呼びかけもした方がよいのではないのでしょうか。これは意見です。

(沼尾一)

アクティブラーニングの会場に関して参加者、収容人数に対してトイレの数が少ないように感じるのですがなにか対策などはないのでしょうか。

(村上直弘)

いろいろな箇所のトイレを使っていくようにしてもらい案内表記を見やすくして対応します。

(島田昌広)

委員会廻りに関してですが最近 ZOOM で委員会を行うパターンが多いのですが対応していただけるのでしょうか。

(村上直弘)

そのように対応します。

(大池慎三)

資料 5-164 に当日の担当が記載がありますが担当委員会以外の記載がありません。具体的に何を手伝ってほしいのか、協力して欲しいのかを教えてもらえると助かります。

(村上直弘)

委員会廻りの際に説明させていただきます。

第 3号議案 その他

削除

16. 報告依頼事項：(大西貴明)

特になし

17. 連絡事項：(大西貴明)

(中島裕一郎)

・次回上程締め切り：4月21日(木) 17時まで

18. 監事講評

(島田元太)

皆様お疲れ様です。2月例会、残念ながらオンラインということでせっかく準備してきたものがしょうがないとはいえ少し残念だったなと思いますが、近年入会者の方は特に祭りに関しての、例年祭りというのは所管行事で参画というのがありますが、歴史を知って参画するというのは非常に大切なことかなと思いますし、参加する意欲も出てくるかなと思いましたので非常に良かったと思っております。そして5月、6月と対外、来賓を迎えるの事業、65周年、そしてブロックアカデミーと続いていきますが、もちろん経験をされていない方が大半になったのかなと思いますが、コロナウイルスの影響でここ何年かなかなか大きな事業も行えていない状況で、お客様を迎えるの事業ということで、少し皆さん意識を持って行動していかないと対応しきれない可能性もありますし、もう俺は知らないと言う形では成功にも近づけないのかなと思いますので他人事と思わずに、もちろん実行委員会の方が率先して指示を出してくれるとは思いますが、指示なしでも動けるぐらい皆さんにも読んでいただき、こういう時間にはこういうことがあると把握できるぐらい意識を高めて、それを委員会メンバーにも展開して、全員で盛り上げていく必要があるのかなと思いました。理事長からもありましたが少し意見、質問が少なかったかなと思いますが、やはり建設的な意見というものが少ないかなとも思います。勿論細かい部分も必要ですが皆さんで作りに上げていくものですので温かい、厳しい意見というものをどんどん出していただければもっともっといいものが作れると思います。以上です。

(高升純)

皆様お疲れ様です。私の方からは島田監事に言っていた件にプラスしてなのですが、ブロックアカデミーの協議の議案に対しまして、出せるべき資料はすべて出されて今回の協議になっているかと思いますが、正直今回質問が少なかったのは膨大な資料に対して

## 第4回理事会 議事録

何を質問していいのかわからないという状況もあったのではないかと思いました。このブロックアカデミーという事業は、尾道が主幹としてやる事業で私達理事のメンバーがこの件を委員会に持ち帰って説明していくわけですが、更に事業実施のその日にはお客様をもてなす側として更に良くわかっていない方に説明することになるとと思いますので尾道全体で、理事メンバーは当然として尾道のメンバー全員で共有して迎え入れるような形に是非していただければと思います。

もう一点が今日の議案とは関係ないのですが一件私拡大メンバーとして事業の案内になるかもしれないんですが、対外事業として5月20日に異業種交流会という形で開催されるので、この拡大というのが現状活動が止まっているわけではないですが、もっと活発になるように拡大委員会で考えている事業ですので呼びやすい形で5月20日理事メンバーで声をかけていただき拡大にも取り組んでいただければと思います。

本日はお疲れ様でした。

19. 次回開催日の確認：(大西貴明)

5月 6日(金) 19:00より。尾道国際ホテルにて。

20. 閉会：(大西貴明)

21. 点鐘：(今岡正英)

第4回理事会 議事録

議 長            今 岡   正 英            印

署名人           島 田   元 太            印

署名人           高 升        純            印

作成者           安 保   大 輔